

# ブラジル・ウィークリー

2017年10月23日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



## 先週の ブラジル株式市場 の動き (10月16日～10月20日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.8%となり、週間ベースで3週ぶりの下落となりました。16日(月)は、テメル大統領が汚職疑惑を巡る裁判を回避できるものの、大統領を支持する票が前回は下回ると予想されたことなどから、下落しました。17日(火)は、スペインのカタルーニャ自治州の独立を巡る政治危機に加え、ブラジルにおける年金改革の議会承認が、当初の見込みから大きく遅れる2018年の選挙後になるとの見方が報じられたことなどが嫌気され、ボブスバ指数は前日比▲0.9%と週の中で最も大きく下落しました。18日(水)は、インフレ関連指標が市場予想を下回ったことなどが好感され、反発しました。19日(木)は、商品価格の下落や、カタルーニャ自治州を巡る政治危機が深刻さを増していることなどが嫌気され、反落しました。20日(金)は、米国の上院で予算決議案が可決されたことを受けて、税制改革が進むとの観測が拡がり、欧米株式市場が上昇したことなどが好感され、反発しました。

### ボブスバ指数の推移

(2016年10月20日～2017年10月20日)



### レアル(対円)の推移

(円) (2016年10月20日～2017年10月20日)



↑ レアル高  
↓ レアル安

10月20日時点(過去1週間=10月13日、過去1ヵ月=9月20日、過去3ヵ月=7月20日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。